戦野外展」が始まります。この「ベトナムの子供を支援する会」に集った絵本作家たちは、 時代の戦争と向き合い、 また自分たちの創作活動を見つめ直していったのかを考えます。 を展開していきました。 本研究会では、 「支援する会」 の会報誌 「怪傑トパンガ」 (全10 その後野外展のみならず、絵本づくりや会報誌の発行など多彩かつユニークな反戦運動 ベトナム戦争の時代、田島征三や和田誠などの絵本作家・イラストレーターが集まり「反 当館所蔵)を読み直すことで、ベトナム戦争の時代の絵本作家たちがどのように同

南ベトナム解放ニコニコ

(インディペンデントキュレーター)

京都大学総合人間学部卒業。2025年の展覧会に「カ ムバック!紅葉祭 同時開催展」(京都・大原)、「立命 館大学国際平和ミュージアム戦後 80 年企画 大和楓 個展「シッティング・イン・ザ・タイム」」(立命館大学国 際平和ミュージアム)、「西澤諭志 個展「1 日外出券」」 (YAU、相談所企画)など。「戦後美術」を再検討する 不定期連載「イザナギと呼ばれた時代の美術」(Tokyo Art Beat) など。 『谷中佑輔 弔いの選択』 展カタログ に「バイタルサイン」を寄稿。国際美術評論家連盟会員、 国立民族学博物館共同研究員(2020-2023)など。 街のキュレーター屋。

(mon) 16:30-18:00 12.8

立命館大学国際平和ミュージアム 1 階 エントランスホール ※参加費無料・事前予約不要

